

令和5年度 津市津市立黒田小学校 学校経営の改革方針

学校教育目標 **自分が好き、友だちが好き、ふるさと黒田が好きな子**

～ 瞳を輝かせる黒田っ子の育成 ～

(自分や友だち、ふるさと黒田に肯定感をもち、生き生きと活動する黒田っ子)

目指す学校像・子ども像

- 地域保護者に信頼される 学校(学校像)
- やさしさときびしさのある 学校(教師・児童像)
- よく学びよく働きよく遊ぶ 学校(児童像)

★教師の授業力、コーディネート力を高め、児童が互いに学び合える授業づくりを行う。

- ①ICT機器を活用した、児童が主体的に学び仲間とともに対話的で深い学びができる授業を実施し、教員一人一人の授業力を高める。
- ②GIGAスクール構想のもと、タブレット端末の学習での効果的な活用を図る。
- ③教師の授業力、コーディネート力を高め、互いに学び合い、意欲をもってあきらめずに学習に取り組む子どもを育てるための授業研究を行う。
- ④家庭学習「マイ学」(家庭学習のポイント)による家庭学習の定着と習慣化を進める。

★保護者、地域と連携し、地域の「人」「もの」「こと」から学ぶ学習に取り組み、児童の「生きる力」を育てる。

- ①地域の人材や資源を積極的に活用し、豊かな体験活動による学びを推進する。
- ②学校運営協議会を活用し、課題や改善について協議しながら学校運営を行う。
- ③学校通信や学級通信・保健だより・ホームページ等を活用して、学校教育活動の情報を発信し、学校教育活動についての理解を得られるよう努める。

★人権教育カリキュラムに基づく教育活動を通し、人権を尊重する態度を育てる。
★児童の実態把握に努め、手立てを明確にした教育活動を行う。

- ①縦割り班活動で異年齢間での協力を通じ、高学年のリーダー性や互いの思いやり・感謝の気持ちを育て、自他の良さに気づくことができるよう取り組む。
- ②黒田幼稚園と連携し、幼児期から学童期にかけてのよりスムーズな成長を目指す。
- ③気持ちいい挨拶や返事、場に応じた言葉使いや行動のできる子どもの育成を目指す。
- ④「読み聞かせ」等の読書活動を実施し、聴く力、想像力の育成を目指す。
- ⑤毎日の子ども自身による健康観察を実施し、子どもの健康意識を高める。

★安全安心で保護者に信頼される学校づくり
★互いに相談できる安心感を持ち、協働して課題解決に取り組める教職員体制を作る。
★勤務時間縮減に向け、仕事内容の適正化に努める。

- ①安全教育の充実や危機管理の徹底を進め、「黒田っ子見守り隊」と連携し、安全・安心な学校づくりの取り組みを進める。
- ②スクールサポートスタッフの活用を促進し、協働する職員体制、働き甲斐のある職場環境を目指し、職場全体で効率よい仕事の取り組み方を工夫していく。